

幡多希望の家

◆◆ No.7 ◆◆

不定期ブログ更新中

医療型障害児入所施設
療養介護事業
幡多希望の家

TEL (0880) 66-2212 FAX (0880) 66-2215
HP ▶ <http://www.hatakibou.jp/>
Mail ▶ hataki01@mb.gallery.ne.jp
＜発行所＞〒788-0782 高知県宿毛市平田町中山867番地
＜発行日＞2018年4月25日



4月から新しい年度が始まった。平成30年度は平成の元号の年度としては実質今年が最後になる。来年の4月30日には現天皇が退位され新しい天皇が即位して新しい元号が始まるからである。

昨年度何人かの職員が種々の事情により退職され、また新しい仲間が加わった。20周年を迎えた幡多希望の家は多職種の職員で成り立っている。職種によっては人員不足が明らかであるが、なかなか充足できないのが現実である。少しでも我々の仲間を増やす方策を職員皆が協力して、新しい仲間が増えるように知恵を絞っていきましょう。今年度は病棟の増改築など大きな事業も計画にあがっている。職員全体で利用者さんの生活が少しでも、安全で快適なものに改善されるように知恵を出し合っていきたいと思います。

ところで、現在希望の家に入所している方の中にもっとも若い人は18歳の男性が居る。彼は17歳の時の交通事故で受傷して重篤な後遺症が残ったが、それまではまったく身体的障害はなかった。入所者の中には発育期のある時期に事故等で障害を持った方以外に生まれつきの疾病で障害が発生している方も多い。子供に恵まれて大喜びを味わっているところに、生まれつきの病気があることが分かれば大変な心労をご両親にもたらせるであろう事は想像に難くない。

現在希望の家の通所サービスを主として利用している3歳の男児がいる。希望の家の利用は昨年の1月からで、1年を経過したが、利用始めたときと比

施設長便り

第7号



◎思わず笑顔に

べれば、ずいぶん成長してきたことが実感できる。生まれつきの病気で大きな手術も受け、肺の病気で何度も入院を繰り返したようだが、ここに来ての1年は病状も安定して、今ではやんちゃ坊主になって希望の家の人気者である。今でも栄養は鼻からのチューブに頼り、気管切開されているために、言葉はでない。しかしこの男児の成長をみると、障害を乗り越えていけば大きな能力の進歩が得られる可能性を示唆してくれるように思う。年齢が高くなれば、進歩の速度は遅くなり、むしろ後退することもあると思われるが、少しでも可能性を信じて治療、リハビリ、療育を継続して行かなければならないと思われる。そのお手本が目前にいる。

施設長 山本 洋



◎障害者雇用の
管理員達が育てた花々。
この春も満開です。



新人職員紹介

H29.4月入職

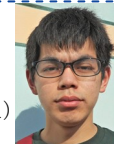
○氏名 那須 喜男
(なす よしお)



○所属 在宅支援部 在宅支援科 児童指導員
○今後の抱負・一言 どんな時でも笑顔を忘れず、明るく元気に頑張ります。

H29.10月入職

○氏名 宮崎 翔太
(みやざき しょうた)



○所属 総務部 庶務課 家政員
○今後の抱負・一言 これからも一生懸命がんばります。

H30.1月入職

○氏名 山口 一真
(やまぐち かずま)



○所属 看護部 生活支援科 支援員
○今後の抱負・一言 介護の経験はありますが障害者施設は初めてなので、これを機にキャリアアップできるように努めるので、よろしくお願いします。

H30.1月入職

○氏名 新谷 雅恵
(にいや まさえ)



○所属 看護部 生活支援科 入浴介助員
○今後の抱負・一言 よろしくお願い致します。

H30.1月入職

○氏名 山岡 ルミ
(やまおか るみ)



○所属 看護部 生活支援科 病棟助手
○今後の抱負・一言 体を壊さないように、楽しく仕事をしていきます。

H30.2月入職

○氏名 畠中 晶
(はたけなか あきら)



○所属 総務部 総務課 当直員
○今後の抱負・一言 よろしくお願いします。

第20回 幡多希望の家祭

場 所 … 宿毛市平田町中山
幡多希望の家 敷地内

日 時 … 平成30年5月20日(日) 10時30分

展 示 … 利用者の方々の写真・作品等

ステージ … 一條太鼓の皆さんの演奏
チーム「いなん」のよさこい踊り
もち投げ等

出 店 … メロンパン 移動販売・お寿司
ガパオライス・ペラ焼き・焼きそば
幡多地域施設や共同作業所の販売・
バザー(家族会等)

お問い合わせ
(0880) 66-22212

幡多希望の家祭実行委員会

編集後記

慌ただしい新年度を迎え、早くも4月が終わろうとしています。昨年度は施設開設20周年という事でバタバタと1年が過ぎた印象でした。私事ですが、数年前から社会福祉士受験資格取得を目指して、この2月には国家試験を受け、無事良い結果を出す事が出来ました。この経験で得た知識を生かし、今年度も職務に当たりたいと考えております。

ピクニックのランチ紹介



●いつもなら栄養科の手作り弁当なんですが、たまにはファストフードを…ということで、今回は『某ハンバーガー屋さん』の店頭で並んでGETした逸品です😊

ある日のできごと



(注) 親子ではありません。



チャンネルの
取り合い!!



僕の勝ち!

クッキング

HAPPY
Valentine's
DAY

レシピ

板チョコ 2枚(100g)
牛乳 300cc

1. 板チョコを細かく刻む。
 2. 鍋に牛乳を入れ、泡だて器で混ぜながら沸騰させる。
 3. 火を止め1を少しずつ加えながらよく混ぜ再度温める。
- ※注入時の適温は人肌程度



経口摂取を困難とする利用者の方のクッキング(取り組み)をどう行っていくかを考えていましたが、以前、注入食に取り組む施設を紹介していたのをインターネットで見たことがあり、それを参考にさせていただきました。

今回はバレンタインに向けて何かふさわしいレシピはないかとの意見があり、いろいろ悩んだ結果『ホットチョコレート』に決まりました。

ホールをキッチンに仕立ててスタートしましたが、利用者の方には作る過程から漂う甘いチョコレートの香りを楽しんで頂けたでしょう。

今後も皆さんに喜んで頂けるよう、創意工夫しながらクッキングに取り組んでいきたいと思っています。



●通園みんなの手作りカイト。
(交流ホーム前の駐車場にて)



●通園ドライブ外出！
すぐ近くの山奈地区にも
毎年桜がキレイに咲いています。



●入所と通所の利用者の方が合流し、咸陽島公園
の木陰でランチを楽しんでいるところです。



●親子仲良く書初めの時間。



●親子仲良く書初めの時間。



●節分の日も
ノリノリの統括主任!!



●外出できなくて、お部屋でお花見



●もも部屋の前で
ももの花が咲きました。

防災訓練

3/18(日) 毎年恒例となりました中山地区との合同防災訓練も、早いもので第6回を迎えました。今年度は福祉避難所開設訓練の一環として炊き出しと避難スペース作りを行いました。中山地区の住民10数名・他施設職員などの参加もあり、和気あいあいとした雰囲気の中、カレーと豚汁を100人分作りました。普段、料理等全くしない私も、地域住民の方の手ほどきを受けながら、10数年ぶりに包丁を握り、ジャガイモ等を切る作業を行いました(自分ではうまく切れたつもりですが...)。段ボールを使用しての簡易ベッド作り等は、昨年と同様の作業を実施したこともあり、比較的スムーズに設置する事が出来ました。

今回のような交流を通じ、非常時・災害時等の連携・助け合いが少しでもスムーズに出来る様に今後も繋がりを大事にしていきたいです。ご協力ありがとうございました。

防災委員 菊池



●これが10数年ぶりの
包丁さばき



●中山地区の
美し組が中心となり、
只今、炊き出しの
真最中



●左カレー、右豚汁ね



●パーティー、セット完了!!



●黒潮町缶詰製作所提供の缶詰。
7大アレルギー不使用だそうですよ。

(災害用簡易ベッド)